

岩手県立住田高等学校（普通科）

県外からの志願者受入れ要項

1 目的

地域の将来を担う人材、地域に愛着を持つ人材となり得る若者を広く受け入れることで、学校及び地域の活性化を図る。

2 住田高等学校（普通科）について

(1) 育成を目指す生徒像

学校設定教科「地域創造学」やボランティア活動等に積極的に取り組むことで、地域の魅力について深く理解し、地域社会の活性化に貢献する意欲を持つ生徒

(2) 地域との連携体制

ア 連携先：住田町教育委員会

イ 具体的な取組

- ・ 学校設定教科「地域創造学」において小・中学校と連携し、住田町や気仙地域をフィールドに自らの課題を発見・探究する活動に取り組んでいる。1年次には地域紹介のガイドブックを作成し、2・3年次には地域への貢献を考えるためのプロジェクトを提案する。
- ・ 保育園児の森林学習のサポートを行う「森の保育園ボランティア」や高齢者のお宅へ訪問して奉仕活動を行う「すみたお助け隊活動」、小学1・2年生の森林環境学習の手伝いをする「種山学習ボランティア」等、年11回実施している住田町ボランティア活動に参加している。
- ・ 地域の良さを再発見するために、地域の方々を講師に迎え、地域の文化・産業や伝統技術などについて学ぶ「地域文化選択講座」を5講座程度開設し、町内の中学3年生との交流も深めている。

3 入学後の居住環境等について

(1) 住居の状況

下記問合せ先から下宿先を紹介する。

(2) 食事の提供予定

おおむね平日2食（朝・夕）

(3) 通学方法（通学にかかる時間）

路線バス（10分）又は自転車（20分）

(4) 費用について（学校の諸経費や通学に係る費用は除く）

おおむね毎月50,000円（朝夕の食費込み、光熱費は別）
住田町から給食の無料提供、通学費の補助を受けている。

(5) サポート体制

急病時などには、下宿先が対応する。

4 募集定員

4名

5 志願及び受検にあたっての留意事項

- (1) 出願にあたっては、必ず志願者本人及び保護者が事前に学校を見学し、入学後の学習環境や居住環境についての説明を受けること。
- (2) 出願の手続は「岩手県立高等学校入学者選抜実施要項」によること。
- (3) 岩手県及び他県の公立高等学校を併願できないこと。
- (4) 一般入学者選抜への出願となること。

6 問合せ先（令和3年度入学者選抜について）

岩手県立住田高等学校 担当者（副校長）：菅野 幸貴

（電話：0192-46-3141 F A X：0192-46-3144）